



中村雀右衛門



坂東彦三郎



市村橋太郎



菊之助改め  
八代目尾上菊五郎



片岡愛之助



# 松竹大歌舞伎

令和八年度(公社)全国公立文化施設協会主催

尾上菊之助改め八代目尾上菊五郎襲名披露

上 あめ 雨の五郎 ろう	下 ふじ 藤の五郎 ろう
長嶺子中 長嶺子中	長嶺子中 長嶺子中
二 幕	二 幕

河竹黙阿弥作  
新皿屋舗月雨傘

魚屋宗五郎

令和8年  
第23回市民の劇場

## 7月19日[日]

開演 昼の部 13時00分 開場は1時間前  
夜の部 18時00分  
(同時解説イヤホンガイド実施:1,000円)

●入場料(全指定席 前売・当日共、税込)  
【昼の部】1階席 8,000円 2階席・車いす席 6,000円  
【夜の部】1階席 6,000円 2階席・車いす席 4,000円

※未就学児の入場不可 ※学チケ(25歳以下の学生対象)と障がい者割引(障がい者手帳等の交付を受けている本人)は各席半額。※障がい者割引・車いす席をお求めの方はぎふしんフォーラムへお問い合わせください。

### ぎふしんフォーラム(岐阜市民会館) 大ホール

岐阜市美江寺町2丁目6番地 ※ご来場の際は、公共交通機関または近隣の有料駐車場をご利用ください。  
【お問合せ先】(058)262-8111 主催=(財)岐阜市公共ホール管理財団・岐阜市 後援=岐阜信用金庫

**先行発売** 5月21日(木)10時~

- ①岐阜市公共ホール管理財団オンラインチケット ※ぎふしんフォーラムHPから登録可
- ②プレイガイドぎふ Web・電話予約:058-257-1625(平日10時~16時)
- ③チケットぴあ (Pコード541-076)
- ④ローソンチケット (Lコード45117)
- ⑤チケットWeb松竹

※初日は1人1回6枚まで。※ご購入の際は別途手数料がかかります。※障がい者割引・車いす席は購入できません。

**電話予約** 5月26日(火)10時~17時 ぎふしんフォーラム:058-262-8111

**一般発売** 5月27日(水)9時~

- ①~⑤、⑥岐阜市文化センター:058-262-6200
- ⑦長良川国際会議場:058-296-1200 ⑧ぎふしんフォーラム

※⑥~⑧は9時~17時 ※①~⑦は7月12日(日)17時で販売終了



ぎふしんフォーラムHP

# 松竹大歌舞伎

尾上菊之助改め八代目尾上菊五郎襲名披露

令和八年度  
(公社)全国公立文化施設協会 主催

製作  
松竹



菊之助改め  
おのえきくごろう  
八代目尾上菊五郎



かたおかあいのすけ  
片岡愛之助



いちむらきつたろう  
市村橋太郎



ほんどうひこさぶろう  
坂東彦三郎



なかむらじゃくえもん  
中村雀右衛門

## 上雨の五郎

曾我五郎時致

片岡愛之助

長唄囃子連中

## 下藤娘

藤の精

八代目尾上菊五郎

長唄囃子連中

## 襲名披露 八代目尾上菊五郎 上

八代目尾上菊五郎

中村雀右衛門

片岡愛之助

坂東彦三郎

## 魚屋宗五郎

河竹黙阿弥作  
新皿屋舗月雨暈

魚屋宗五郎

磯部主計之助

宗五郎父太兵衛

家老浦戸十左衛門

宗五郎女房おはま

八代目尾上菊五郎

片岡愛之助

市村橋太郎

坂東彦三郎

中村雀右衛門

春雨の夜、蛇の目の傘をさして現れた曾我五郎は、大磯の遊女化粧坂の少将のもとへ向かっています。父の仇討ちの機会を五郎は心に秘めています……。曾我兄弟の仇討ちで知られる曾我五郎を題材にした舞踊です。廓通いをする五郎の色気と艶やかさ、荒事の豪快さや勇壮な立ち廻りなど、見どころ溢れる舞台です。

近江国大津にある古松の太木に垂れ下がった一面の藤の花房。その前に現れたのは、若い娘姿の藤の精。藤の枝を手にながら可憐に踊り始め……。六世尾上菊五郎により従来の曲に「藤音頭」という新たな曲を加え、ほろ酔い機嫌の娘姿で恋しい男性への想いを踊る振付が、今日まで親しまれています。人気舞踊の名作を是非お楽しみください。

八代目尾上菊五郎は、令和七年五月・六月に東京・歌舞伎座で尾上菊五郎の名跡を八代目として襲名しました。その後、各地で襲名披露を行い、この度はご当地の皆様にご挨拶を申し上げる華やかな一幕です。

江戸芝神明界隈で魚屋を営む宗五郎は、奉公に出した妹のお鳥が不義の疑いをかけられて旗本の磯部主計之助に手討ちにされたこと知り、女房のおはま、父の太兵衛と共に悲しみに暮れています。しかし、弔問に訪れたお鳥の同輩から、お鳥の罪は濡れ衣であると聞いた宗五郎。酒癖の悪さから禁酒の誓いを立てていましたが、やり切れないういから酒を飲み始め、ついには飲み干してしまいます。酒乱となつて暴れ出した宗五郎は、妹の無念を晴らすために磯部邸に乗り込みますがそこへ家老の浦戸十左衛門が現れ……。

「播州皿屋敷」の趣向を取り入れた本作は、五世尾上菊五郎から依頼された名作者・河竹黙阿弥が執筆した傑作です。宗五郎の妹への思い、酒を飲み始めた宗五郎が次第に醜態していく姿、宗五郎の怒りと悲しみが切実に伝わるせりふなど江戸の市井に生きる人々の姿を生き生きと描き出した生世話の世界をお楽しみください。

### ◆公演日程

※ 7/7 火 東京都北区 北とびあ	※ 17 金 栃木県宇都宮市 栃木県総合文化センター	※ 25 土 広島県呉市 呉信用金庫ホール
※ 9 木 北海道札幌市 札幌市教育文化会館	※ 18 土 石川県小松市 團十郎芸術劇場うらら	※ 26 (日) 大阪府岸和田市 南海浪切ホール (岸和田市立浪切ホール)
※ 11 土 秋田県鹿角郡 明治の芝居小屋「康楽館」	※ 19 (日) 岐阜県岐阜市 ぎふしんフォーラム (岐阜市民会館)	※ 28 火 静岡県静岡市 静岡市清水文化会館マリナート
※ 12 (日)	※ 20 (月) 愛知県春日井市 春日井市民会館	※ 29 水 東京都立川市 たましんRISURUホール (立川市民会館)
※ 13 月 山形県山形市 山形市民会館	※ 22 水 徳島県徳島市 あわぎんホール (徳島県郷土文化会館)	※ 30 木 神奈川県綾瀬市 綾瀬市オーエンス文化会館
※ 14 火 千葉県千葉市 千葉県文化会館	※ 23 木 兵庫県赤穂市 赤穂市文化会館 (赤穂化成ハーモニーホール)	※ 31 金 埼玉県秩父市 秩父宮記念市民会館
※ 16 木 埼玉県越谷市 サンシティ越谷市民ホール (大ホール)	※ 24 金 岡山県岡山市 岡山芸術創造劇場ハレノワ	